平成28年度予算見積調書

課室名: 畜産安全課

担当名: 総務・畜産企画担当

内線: 4189 (単位:千円)

B40 秩父高原牧場機能強化緊急対策事業 一般会 農林水 畜産業 費 費 畜産振興費 教父高原牧場費 事業 平成20年度 2007年度 3.20年度 3.	番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
	B40	秩父高原牧場機能強化緊急対策事業	<u></u>	農林水 産業費	畜産業 費	畜産振興費	秩父高原牧場費
粉 回 〒/ルスニン〒皮 /仏 マ	事 業期 間	平成20年度~ 根 拠 なし 平成29年度 法 令					農業の競争力強化 力ある農業の確立

1 事業の概要

秩父高原牧場の牛舎等の施設は取得後、長期間が経過している。このため、屋根等からの雨漏りの発生や壁が 崩落するなど、老朽化が著しい。

これにより、飼料の腐敗の発生や、作業時の職員の安全性の確保などが課題となっている。

このため、施設等の計画的な改修を行い、業務効率の向上を図る。

(1) 牛舎等施設整備事業 24,085千円

- 2 事業主体及び負担区分 (県10/10)
- 3 地方財政措置の状況なし
- 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円

5 事業説明

(1) 事業内容

牛舎等施設整備事業 24,085千円 展望広場バリアフリー改修工事

24.085千円

(2)事業計画

- ア 平成28年度
 - ・展望広場バリアフリー工事
- イ 平成29年度
 - · 雨水排水溝工事

(3)事業効果

牧場施設、設備を計画的に改修することにより、作業者の安全性の向上と作業の効率化により、円滑な牧場運営が図られ、酪農・肉用牛経営の持続的発展に資することができる。

- ・ふれあい牧場展示館入館者数の増加
- 平成26年度 66,509人(現状)

平成28年度70,000人(目標)

- ・乳用育成牛入牧頭数の増加
- 平成26年度 128頭(現状)

平成28年度 166頭(目標)

参考 平成24年度 149頭、平成25年度 157頭

・肉用牛譲渡頭数の増加

平成26年度 20頭(現状) 平成28年度 50頭(目標)

参考 平成24年度 23頭、平成25年度 14頭

		財 源 内 訳						· · · · ·	
	予算額	県債						一般財源	前年との 対比
決定額	24,085	24,000						85	12,501
前年額	36,586	36,000						586	